

## 鹿本学園で介護等体験される体験生のみなさんへ

## 1 はじめに

介護等体験はみなさんが通う大学から依頼され、本校で受け入れを認め、実施するものです。充実した2日間になるよう、事前の準備をしっかり行い、心構えをしっかりとって臨んでください。また、この介護等体験が皆さんの進路選択の際の一助となれば幸いです。

## 2 心構え

(1) 児童・生徒の安全に十分気をつけてください。

本校には様々な実態の児童・生徒がいます。自分の判断で介助したり、単独行動したりしないようにしてください。大きな事故につながる場合があります。また、危険認知をする力が十分に育っていない児童・生徒もいます。配属された学級・学年の教員の指示に従い、安全に十分気を付けて、子どもたちと過ごしてください。

(2) 児童・生徒とたくさん関わってください。

短い時間ですが、学校現場に入り、児童・生徒と直接触れ合える貴重な2日間であるという気持ちで体験に臨んでください。どうすればいいかわからないときは、近くの教員に遠慮なく聞いてください。

(3) マナーある行動に努めてください。

近年、介護等体験生のマナーが問題になっています。体験中にもかかわらず、携帯をいじる、寝る、指導中に体験生同士でおしゃべりをする等…。残念ながら、いずれも本校で実際に見られた介護等体験生の行動です。児童・生徒は、皆さんの行動をよく見ていることを忘れないでください。

(4) 社会人としてのルールを守りましょう。

- ①学校に来る際の服装（スーツ等フォーマルなものを着用する）
- ②体験中の身なり（長爪やマニキュア、大きめのイヤリング等は一切身につけないこと）
- ③時間厳守（やむを得ず遅刻や欠席をする場合は本校と大学に必ず電話をする。電車等の遅延も同様）
- ④公務員としての守秘義務（学校で知りえた児童・生徒の個人情報を外部で話さない）
- ⑤政治活動や宗教活動の禁止

## 3 持ち物

運動着（上衣はTシャツ可）、内履き用シューズ

エプロン、三角巾（バンダナでも可） ※給食配膳補助の際に使います。

下足入れ用袋、弁当（体験中の外出はできないので前もって準備してください。ジュース類・お菓子は不可）、筆記用具

※水着（6月8日～9月30日・・・必要な場合は大学担当者から連絡があります）

荷物は所属する教室に持って移動となりますので、スーツなどを入れる大き目の袋があると便利です。

学校の紹介等、詳細については、本校ホームページ <http://www.shikamotogakuen-sh.metro.tokyo.jp> にあります。来校する前に必ず開き、内容をよく読んでおいてください。

介護等体験当日の流れについては、資料2も合わせてよく読んで、不明な点については大学担当者を通して、本校までお問い合わせください。